



日本基督教団 仙川教会
待降節 (アドベント) 特別音楽礼拝

2017年12月3日(日)

午前10:20より

メッセージ 大串 肇
ヴァイオリン演奏 堀米ゆず子



☆Program

J.S.Bach 無伴奏ヴァイオリンのためのソナタ
第3番ハ長調 BWV. 1005
第1楽章 アダージョ 第2楽章 フーガ

入場無料
礼拝の中で献金の時間
(自由)があります

☆Profile

1980年エリーザベト王妃国際音楽コンクールで日本人初の優勝を飾って以来、ベルリン・フィル、ロンドン響、シカゴ響、アバド、小澤征爾、ラトルなど世界一流のオーケストラ、指揮者と共演。世界中の音楽祭にも数多く招かれ、これまでにルドルフ・ゼルキン、アルゲリッチ、ルイサダ、クレメル、マイスキーなどと共演。13年からイタリアのカメラータピチュナ、14年からはイギリスのケンブリッジに於いてマスタークラスを開催。日本でも多くのプロジェクトに取り組み、16年秋にはカメラータ・ザルツブルクとモーツァルトのヴァイオリン協奏曲全曲演奏会を東京で開催し、絶賛を浴びる。CDも多く、16年には、「J.S. バッハ：無伴奏ヴァイオリン・ソナタ&パルティータ全曲集」をリリースした。また、多くの国際コンクールの審査員にも招かれており、16年より仙台国際音楽コンクールヴァイオリン部門審査員長に就任。15年には、春秋社より著書「ヴァイオリニストの領分」を刊行。久保田良作、江藤俊哉の両氏に師事。現在、ブリュッセル王立音楽院教授、マーストリヒト音楽院教授。使用楽器は、ヨゼフ・グアルネリ・デル・ジェス(1741年製)。

